



## 湾岸・アラビア半島地域ニュース

### イラン：イスラエルに関するアフマディネジャード大統領発言

(6月3日付大統領プレスリリース)

6月2日、アフマディネジャード大統領は、故ホメイニ師 19 周年忌に際し、イマーム・ホメイニ廟にて民衆を前に演説を行い、故ホメイニ師の偉業を称えるとともに、イスラエル等について発言している。概要以下のとおり。

1. 今夜は革命の創始者であるホメイニ師の 19 周年忌であるが、自分は、耳が遠い敵達（西側）の耳にも届くように、今日、神の恩恵により、エマーム（ホメイニ師）の威光は世界の隅々に行き渡っており、人々の乾いた心や精神は癒されている。
2. 今日の世界においてホメイニ師の名は、解放、名誉、自由および公正の旗印であり、世界の傲慢な者達にとっては悪夢であり死の同義となっている。ホメイニ師の存在や温かい詔や導き、そしてイラン国民の抵抗により、今日抑圧者や傲慢な者達は完全に行き詰っており、米国という悪魔の大国の崩壊に向けたカウントダウンも始まっている。
3. 親愛なるホメイニ師よ、貴方は、シオニスト体制は強奪者による不正な体制であり、同体制は地図上から消滅すべき癌であると述べた。自分は、貴方に対し、貴方の輝かしい文言、指導、および理念は、今日実を結びつつあり、シオニスト体制は自らの存在意義を失ってきていると申し上げる。

本「かわら版」の許可なき複製、転送、引用はご遠慮ください。

ご質問・お問合せ先 財団法人中東調査会 TEL:03-3371-5798、FAX:03-3371-5799